



カードゲーム『SDGs de 地方創生』で理解する

SDGs講座

(持続可能な開発目標)

国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成する行動計画として、2015年9月の国連サミットで採択された「SDGs」(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)。このSDGsについて体験できる「SDGsカードゲーム」で、勝央町と「つながっている世界」の未来を、一緒に体験してみませんか？



『SDGs de 地方創生』カードゲーム体験会

9月30日(月)

午後6時30分～午後9時30分

@勝央こころざしシェアスペース 勝央町勝間田 229-4

講師／横山泰治

NPO法人ちようふこどもネット副理事長

2030SDGsカードゲーム

公認ファシリテーター

SDGs de 地方創生カードゲーム

公認ファシリテーター



参加費／1000円

(当日支払い・高校生以下は無料)

定員／30名

(要申込)

通常の参加費、『SDGs de 地方創生』カードゲーム 4,000 円のところ、
(一社) しょうおう志援協会の特別協賛により参加費 1,000 円で受講が可能です。

【お申し込み】一般社団法人しょうおう志援協会

お申し込み締切 2019年9月30日(月)午前中

メールもしくはお電話でお申し込みください。

TEL 0868-20-1811 平日 9:00-17:00 (土・日・祝日除く)

メール shooshien1811@gmail.com

〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田229-4

■SDGs（持続可能な開発目標）とは

SDGs（エスディー・ジーズ）とは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月の国連「持続可能な開発サミット」で採択された、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成する行動計画です。

2030年に向けた17の大きな目標と、達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。特徴は、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指して、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に、全ての関係者（政府、民間企業、NGO、有識者等）の統合的取り組みを重視していることです。

日本でも、「持続可能な開発目標（SDGs）推進本部会合」で総額4500億円の支援を表明したほか、2017年12月の推進本部会議では、ジャパンSDGsアワードの受賞団体を決定、優れた取組を提案する都市を「SDGs未来都市」として、関係省庁が強力に支援しています。

ビジネス界でも、東証一部上場企業1400社以上が加盟する経団連が、2017年11月に7年ぶりに、SDGs達成を前面に企業行動憲章を改定するなど、各分野で注目されてきています。

■カードゲーム「SDGs de 地方創生」とは

「SDGs de 地方創生」とは、SDGsの考え方を地域の活性化に活かし、地方創生を実現する方法について参加者全員で対話し、考えるためのゲームです。

SDGsの考え方を地方創生に活かしていくってどういう意味だろう？と疑問に感じられる方も多いのではないかと思います。実は、日本の各地域が抱える課題も、世界が抱える課題と根本原因や構造が相似形で、SDGsの考え方を理解することは地方創生にも役立てることが出来ます。そのことを直観的、体感的に感じて頂き、そして具体的なアクションへとつなげていただくことを促進するためのゲームです。



資料提供:

issue+design (特定非営利活動法人イシュープラスデザイン)

Project Design (株式会社プロジェクトデザイン)

<https://sdgslocal.jp/cardgame/>